

平成24年度水道事業会計予算

予算概況

平成24年度水道事業予算については、人口減少や地域経済の低調等により水需要が減少傾向にあり、水道料金収入が伸び悩むなか、老朽化施設の更新や災害対策等への大きな財政需要が見込まれ、厳しい経営が予測されます。

このようななか、業務の見直しやコスト削減等に取り組み、経営の効率化を図るとともに、計画的な設備投資に努めており、本年度は、野口配水池耐震化事業の関連工事等を施工します。

水道事業会計は、収益的収支と資本的収支に区分されています。

収益的収支(水を送り届けるための費用とその財源)

(単位:千円)

区分		24年度	23年度	比較
収入	営業収益	496,983	497,889	906
	営業外収益	8,413	9,041	628
	その他	10	10	0
	合計	505,406	506,940	1,534
支出	営業費用	357,701	353,562	4,139
	人件費	84,135	87,568	3,433
	原水及び浄水費	48,091	39,286	8,805
	配水及び給水費	26,987	29,121	2,134
	受託工事費	11	11	0
	業務費	19,195	17,707	1,488
	総係費	10,510	12,917	2,407
	減価償却費	164,251	162,431	1,820
	資産減耗費	4,510	4,510	0
	その他営業費用	11	11	0
	営業外費用	59,243	60,212	969
	支払利息	47,818	49,218	1,400
	消費税	10,844	10,508	336
	その他	581	486	95
	特別損失	10	10	0
	予備費	2,625	2,625	0
合計	419,579	416,409	3,170	
収支差引		85,827	90,531	4,704

資本的支出(水道施設を建設・整備するための費用とその財源)

区分		24年度	23年度	比較
収入	企業債	30,000	30,000	0
	その他	13,010	26,510	13,500
	合計	43,010	56,510	13,500
支出	建設改良費	203,358	218,531	15,173
	企業債償還	87,857	83,430	4,427
	合計	291,215	301,961	10,746
収支差引		248,205	245,451	2,754

支出に対する収入の不足分248,205千円は、次の財源で補填します。

当年度分損益勘定留保資金	168,761
建設改良積立金	70,877
当年度分消費税資本的収支調整額	8,567